

第 11 回歴史都市防災シンポジウム

日 時： 2017 年 7 月 1 日（土）10:00～17:40（9:30～ 受付開始）

場 所： 立命館大学 衣笠キャンパス 敬学館

〒603-8577 京都府京都市北区等持院北町 56-1

<http://www.ritsumeit.ac.jp/accessmap/kinugasa/>

駐車・駐輪スペースがございませんので、公共交通機関をご利用ください。

主 催： 立命館大学 歴史都市防災研究所

参 加 費： 無料 ただし、意見交流会は会費制となります。

事前申込： 不要

プログラム：

	A 会場	B 会場	C 会場
10:00～11:40	A1. 歴史災害	B1. 地震・耐震（1）	C1. 市街地防災
12:50～14:30	A2. 文化財防災	B2. 地震・耐震（2）	C2. 避難計画
14:40～16:10	特別講演 「災害と城郭普請、そしていま文化財修復」 北原 系子 氏（立命館大学衣笠総合研究機構 客員研究員 / 元 国立歴史民俗博物館 客員教授）		
16:20～17:40	歴史都市防災研究所 社会連携・国際連携 セッション	B3. 防災技術	C3. 防災計画
18:00～19:30	意見交流会（会費制：一般 2,000 円，学生 1,000 円）		



本シンポジウムは、土木学会継続教育認定プログラム（JSCE17-0552）です。
 建設系 CPD 協議会のホームページにも掲載されており、日本建築学会など各
 種団体で相互承認可能な場合がありますので、ご確認下さい。

<http://www.cpd-ccesa.org/>



【A 会場】

- A1. 歴史災害 10:00～11:40 座長：河角直美
1. 【論文】台地型寺内町の防災防衛的特性
青柳憲昌，臼井秀一郎，坪田勲伴，大場修
 2. 【論文】江戸から東京へ その防火体制と有効性に関する研究
森下雄治
 3. 【報告】災害文化遺産としての禹王遺跡と京都の治水神・禹王信仰
植村善博
 4. 【報告】酒匂川流域における文命（禹王）信仰の成立と展開
関口康弘
 5. 【報告】禹王サミットの開催経過と地域連携活動
大脇良夫
- A2. 文化財防災 12:50～14:30 座長：花岡和聖
6. 【報告】河村瑞賢による淀川治水工事の方法
長尾武
 7. 【論文】法隆寺金堂壁画保存事業における「防災」の理念と手法
青柳憲昌
 8. 【論文】全国調査からみた文化財保有社寺における犯罪被害
中谷友樹，米島万有子，崔明姫
 9. 【論文】自然災害による文化財の被害および修復費用に関する調査研究
崔明姫，米島万有子，中谷友樹，豊田祐輔，鐘ヶ江秀彦
 10. 【論文】Man's contribution to our cultural heritage degradation: A case study of Moinuddin Chishti Dargah
Ar. Sakriti Vishwakarma

【B 会場】

- B1. 地震・耐震（ 1 ） 10:00～11:40 座長：伊津野和行
11. 【論文】平成 28 年（2016 年）熊本地震で被災した八王神社の解析的研究
瀧野敦夫，佐藤漣，向坊恭介，鈴木祥之
12. 【論文】悉皆調査に基づく 2016 年熊本地震における伝統構法木造建築物の被害と柱脚移動の分析
向坊恭介，佐藤英佑，鈴木祥之
13. 【論文】2016 年熊本地震における被災した伝統構法木造建物の 3 次元地震応答解析
村田晶，八木耀平，鈴木祥之，宮島昌克
14. 【論文】平成 28 年熊本地震による通潤橋の地震応答と耐震補強に関する研究
萩原一帆，伊津野和行
15. 【論文】伝統的橋梁に設置された木除杭の性能に関する実験
竹田周平，石橋孝則
- B2. 地震・耐震（ 2 ） 12:50～14:30 座長：吉富信太
16. 【論文】伝統構法木造仕口の復元力特性と摩擦の効果
棚橋秀光，吉富信太，須田達，大岡優，岩本いづみ，鈴木祥之
17. 【論文】伝統構法木造軸組における土塗り小壁の復元力評価法
山田耕司，中治弘行，長瀬正，鈴木祥之
18. 【報告】加子母明治座の耐久性調査
藤井義久，藤原裕子，鈴木祥之
19. 【論文】実大実験に基づく土塗り小壁付木造軸組の復元力特性
中治弘行，長瀬正，山田耕司，鈴木祥之
20. 【報告】景観に配慮した土木構造物における補強工法に関する基礎的な研究
原田紹臣，藤澤健一
- B3. 防災技術 16:20～17:40 座長：藤本将光
21. 【論文】白川流域の洪水による歴史的建造物への影響評価 - 熊本地震および阿蘇山噴火を考慮した流出解析 -
梶山敦司，里明信，里深好文
22. 【論文】豪雨による洪水と土石流の発生リスクを踏まえた防災計画
中島秀明，田中耕司，金淵中，中北英一，養老伸介
23. 【論文】害獣自動認識のためのアライグマ画像データベースの構築と深層学習による認識の試行
初田慎弥，大野真史，泉知論，孟林

【C 会場】

- C1. 市街地防災 10:00～11:40 座長：鐘ヶ江秀彦
24. 【報告】密集市街地の防災性能向上と狭隘道路整備をめぐる政策的展開
池宮秀平，加藤仁美，岡井有佳，小池貴大
25. 【論文】3 項道路指定における防災性能の担保に関する研究
小池貴大，岡井有佳，加藤仁美，池宮秀平
26. 【論文】GIS を用いた木造密集市街地における袋路の避難経路の抽出方法に関する研究
雪谷亮太，宗本晋作，山田悟史，北本英里子
27. 【論文】京都市先斗町における来遊者を対象とした避難シミュレーション - 火災・地震発生時の混雑による渋滞に着目して -
林田南実，金度源，大窪健之，林倫子
28. 【論文】積雪期を考慮した観光客の津波避難シミュレーション ～北海道函館市重要伝統的建造物群保存地区を対象として～
金度源，與田直斗，大窪健之，林倫子
- C2. 避難計画 12:50～14:30 座長：小川圭一
29. 【論文】国宝松本城の震災時における観光客の避難誘導計画
大窪健之，紺谷渉，金度源，林倫子
30. 【論文】姫路城における大地震時の国内観光客の一斉帰宅抑制へ向けた滞在意図の変化に関する研究
豊田祐輔，酒井宏平，崔明姫，鐘ヶ江秀彦
31. 【論文】京都市醍醐寺の地震防災拠点化に向けた一時滞在施設及び避難所としての利用可能性評価に関する研究
吉田恭祐，大窪健之，金度源，林倫子
32. 【報告】津波災害に対する避難所としての社寺の利用に関する研究 ～和歌山県串本町を対象とした空間と設備の評価と補完の提案～
金度源，中塚脩斗，大窪健之，林倫子
33. 【論文】帰宅困難者数と未収容者の推計と避難施設の適正配置に関する研究 - 京阪神都市圏外を含めた京都市への来訪者を対象として -
北本英里子，山田悟史，及川清昭
- C3. 防災計画 16:20～17:40 座長：武田史朗
34. 【論文】京都市先斗町における火災危険性と初期消火能力に関する評価研究
杉山貴教，金度源，大窪健之，林倫子
35. 【論文】水害伝承が住民の災害意識に及ぼす影響に関する一考察 - 滋賀県長浜市木之本町石道地区を対象として -
林倫子，坂本正樹，昌子知正，金度源，大窪健之
36. 【論文】京都市における観光資源としての文化遺産の評価と防災対策に対する支払意思額との比較
小川圭一，幸野直人，安隆浩
37. 【論文】「記憶地図」を用いた無形の文化遺産の再生 - 宮城県南三陸町志津川地区における地域の祭礼を事例として -
板谷直子（牛谷直子），谷端郷，中谷友樹